

計画の名称	府中町公共下水道												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	府中町												
計画の目標	公共水域の水質保全を図り、快適な居住環境を形成することを目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	987	A	987	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	公共下水道により汚水を排除することができる区域の面積を470haから495haに拡大する。 公共下水道整備済面積 公共下水道供用面積または整備が完了し供用を予定している面積(ha)	470ha	487ha	495ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	府中町	直接	府中町	管渠(汚水)	新設	府中町瀬野川処理区	L=9km(200~300)	府中町						987	-	
											小計						987		
											合計						987		

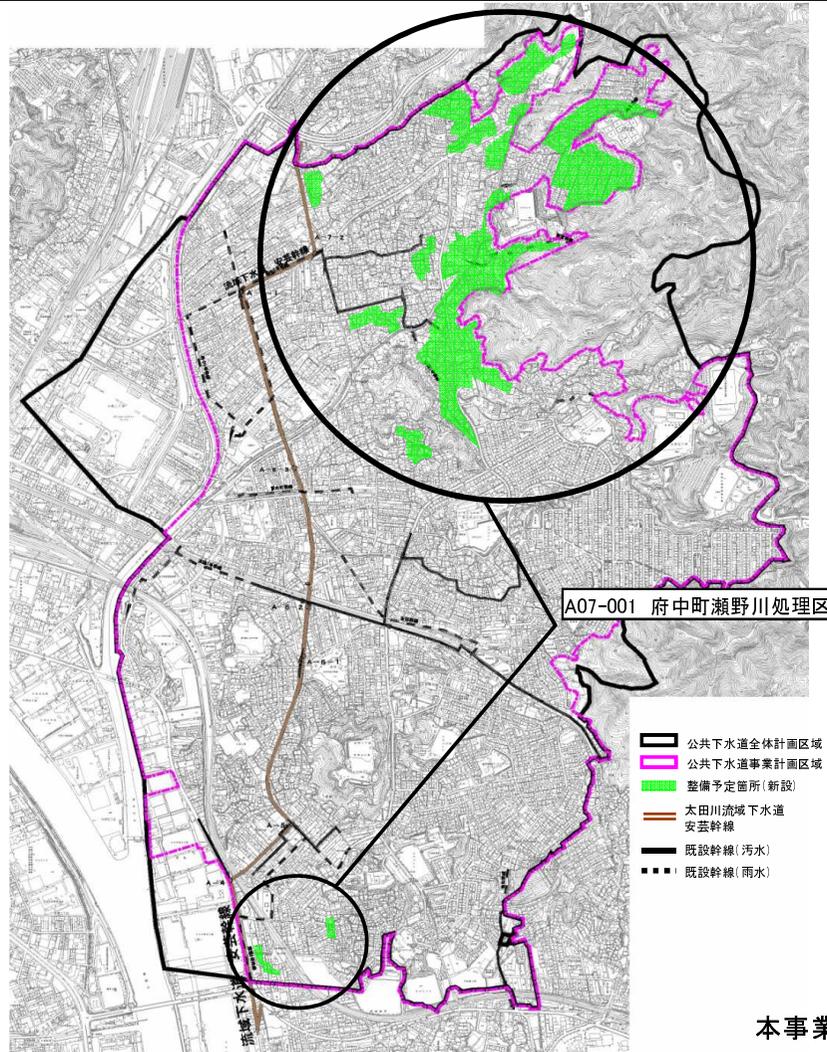
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28			
配分額 (a)	131	78			
計画別流用増 減額 (b)	5	0			
交付額 (c=a+b)	126	78			
前年度からの繰越額 (d)	7	0			
支払済額 (e)	133	78			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画

計画の名称	府中町公共下水道		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	府中町



本事業の実施は、下水道事業計画区域内で行う。

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:府中町公共下水道 事業主体名:府中町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。 ・広島湾流域別下水道整備総合計画(案) ・下水道事業計画 ・都市計画事業認可計画 ・町総合計画 ・都市計画マスタープラン	○
②目標と事業との関係	
1)事業による目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)事業実施のための環境整備が図られている。	○